

平成 18 年 8 月 4 日

平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 東都水産株式会社 (コード番号：8038 東証第一部)
(URL <http://www.tohsui.co.jp/>)
代 表 者 代表取締役社長 関本 吉成 TEL : (03) 3541 5468
問合せ先責任者 取締役経理部長 青山 憲夫

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 金額は百万円未満切り捨て

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 (当 期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	41,132	2.2	219	41.1	253	40.2	278	63.2
18年3月期第1四半期	40,247	2.3	155	-	181	-	170	-
(参考) 18年3月期	172,069		1,368		1,243		1,271	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	6.92	-
18年3月期第1四半期	4.53	-
(参考) 18年3月期	32.24	-

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の我が国経済は、前年の流れを引き継ぎ企業収益の改善や民間設備投資が増加するなど堅調に推移し、個人消費においても回復への兆しを見せました。一方、原油を中心とした原材料価格の上昇等依然として予断を許さない状況で推移しました。

水産物卸売業界におきましては、日本以外の水産物消費増大の傾向が益々強まり、産地価格が上昇し、搬入量が減少しております。

このような状況の中で当社グループの売上高は、41,132 百万円（前年同期比 2.2%増）と若干の増収となりました。また、販売諸経費の縮減に努めた結果、営業利益で 219 百万円（前年同期比 41.1%増）、経常利益で 253 百万円（前年同期比 40.2%増）、第 1 四半期純利益で 278 百万円（前年同期比 63.2%増）を計上することができました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（注）金額は百万円未満切り捨て

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	33,884	12,269	36.2	304.81
18年3月期第1四半期	32,924	9,380	28.5	233.31
(参考)18年3月期	32,853	12,334	37.5	306.39

[連結キャッシュ・フローの状況]

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	859	312	905	3,555
18年3月期第1四半期	432	117	930	4,341
(参考)18年3月期	1,541	1,399	2,295	3,824

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

(資産)

当第1四半期における資産合計は33,884百万円（前連結会計年度末比1,031百万円増）となりました。

その主な要因はたな卸資産の増加によるものであります。

(負債)

当第1四半期における負債合計は21,614百万円（前連結会計年度末比1,122百万円増）となりました。

その主な要因は有利子負債の増加によるものであります。

(純資産)

当第1四半期における純資産合計は12,269百万円となり、自己資本比率は36.2%となりました。

当第1四半期までのキャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において営業活動に使用したキャッシュ・フローは859百万円となりました。

これは、主にたな卸資産の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において投資活動に使用したキャッシュ・フローは312百万円となりました。

これは、主に投資有価証券の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において財務活動により得たキャッシュ・フローは905百万円となりました。

これは、主に有利子負債の増加によるものであります。

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	81,600	300	280
通期	170,000	820	750

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 18円63銭

[業績予想に関する定性的情報等]

最近の売上動向が、魚価の回復によって計画を上回っていること、貸倒引当金繰入額が当初予想より下回ること等により、平成18年5月15日の決算発表時に公表した平成19年3月期の中間期及び通期の業績予想を修正するものであります。

上記の予想は本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(1) 第1四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成18年3月期末
(資産の部)			
流動資産	18,943	19,628	18,379
現金及び預金	4,416	3,631	3,898
受取手形及び売掛金	11,325	9,740	10,656
たな卸資産	4,912	6,613	4,895
その他	1,366	1,744	1,016
貸倒引当金	3,077	2,101	2,086
固定資産	13,980	14,256	14,473
有形固定資産	7,768	5,777	5,826
建物及び構築物	3,283	2,025	2,061
機械装置及び運搬具	707	541	556
土地	3,653	3,137	3,137
建設仮勘定	59	-	-
その他	65	71	70
無形固定資産	200	238	221
投資その他の資産	6,011	8,240	8,425
投資有価証券	5,053	7,541	7,670
破産債権、更生債権その他 これらに準ずる債権	2,264	2,817	2,895
その他	540	397	440
貸倒引当金	1,847	2,515	2,581
資産合計	32,924	33,884	32,853

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成18年3月期末
(負債の部)			
流動負債	18,479	16,209	14,874
支払手形及び買掛金	4,947	4,843	4,511
短期借入金	12,007	8,501	8,318
未払法人税等	189	74	94
賞与引当金	166	154	84
その他	1,170	2,635	1,864
固定負債	4,924	5,404	5,617
長期借入金	436	214	121
繰延税金負債	1,256	2,194	2,343
再評価に係る繰延税金負債	501	408	408
退職給付引当金	1,648	1,564	1,682
役員退職慰労引当金	141	113	146
その他	939	909	915
負債合計	23,404	21,614	20,492
(純資産の部)			
株主資本	-	8,616	-
資本金	-	2,376	-
資本剰余金	-	1,017	-
利益剰余金	-	5,223	-
自己株式	-	1	-
評価・換算差額等	-	3,653	-
その他有価証券評価差額金	-	3,091	-
土地再評価差額金	-	271	-
為替換算調整勘定	-	290	-
少数株主持分	-	-	-
純資産合計	-	12,269	-
負債及び純資産合計	-	33,884	-
(少数株主持分)			
少数株主持分	140	-	26
(資本の部)			
資本金	2,376	-	2,376
資本剰余金	1,009	-	1,017
利益剰余金	3,840	-	5,066
土地再評価差額金	396	-	271
その他有価証券評価差額金	1,682	-	3,307
為替換算調整勘定	88	-	296
自己株式	13	-	1
資本合計	9,380	-	12,334
負債、少数株主持分 及び資本合計	32,924	-	32,853

(2) 第 1 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		(参考) 平成18年3月期	
売 上 高		40,247		41,132		172,069
売 上 原 価		38,095		38,991		162,888
売上総利益		2,152		2,141		9,181
販売費及び一般管理費		1,996		1,921		7,813
営業利益		155		219		1,368
営業外収益						
受 取 利 息	7		12		51	
受 取 配 当 金	31		29		37	
そ の 他	57	96	33	76	122	211
営業外費用						
支 払 利 息	50		29		164	
そ の 他	20	70	12	41	172	336
経常利益		181		253		1,243
特別利益						
そ の 他	99	99	52	52	689	689
特別損失						
そ の 他	-	-	7	7	527	527
税金等調整前第1四半期(当期)純利益		280		298		1,405
法人税、住民税及び事業税	49		23		222	
法人税等調整額	0	49	4	19	55	167
少数株主利益 (は損失)		60		0		33
第1四半期(当期)純利益		170		278		1,271

(3)第1四半期 連結 キャッシュ・フロー 計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		(参考) 平成18年3月期
	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	
.営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前第1四半期(当期)純利益	280	298	1,405
2. 減価償却費	106	68	374
3. 貸倒引当金の増減額	168	50	424
4. 賞与引当金の増減額	74	69	7
5. 退職給付引当金の増減額	6	118	28
6. 受取利息及び受取配当金	38	42	89
7. 支払利息	50	29	164
8. 投資有価証券売却益	99	-	430
9. 売上債権の増減額	1,152	684	1,290
10. たな卸資産の増減額	2	1,718	49
11. 仕入債務の増減額	721	27	637
12. その他	269	24	134
小 計	362	831	1,857
13. 利息及び配当金の受取額	54	56	105
14. 利息の支払額	49	27	173
15. 法人税等の支払額	65	56	247
営業活動によるキャッシュ・フロー	432	859	1,541
.投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の預入による支出	1	1	146
2. 定期預金の払戻による収入	-	-	146
3. 有形固定資産の取得による支出	110	20	248
4. 有形固定資産の売却による収入	3	-	1,457
5. 投資有価証券の取得による支出	-	247	44
6. 投資有価証券の売却による収入	-	-	191
7. 子会社株式取得による支出	-	45	-
8. その他	8	2	44
投資活動によるキャッシュ・フロー	117	312	1,399
.財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増減額	420	80	4,071
2. 長期借入による収入	-	200	-
3. 長期借入金の返済による支出	14	4	368
4. 自己株式の取得による支出	1	0	22
5. 自己株式の売却による収入	1,367	-	1,367
6. 配当金の支払額	△ 0	69	2
7. 株式貸借取引契約による収入	-	700	800
8. その他	-	△ 0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	930	905	2,295
.現金及び現金同等物に係る換算差額	10	2	94
.現金及び現金同等物の増減額	1,256	268	740
.現金及び現金同等物の期首残高	3,084	3,824	3,084
.現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	4,341	3,555	3,824